



全土連通常総会・全国土地改良功労者表彰

＝県内から1団体2個人が受賞＝

全国土地改良事業団体連合会（野中広務会長）の通常総会と全国土地改良功労者表彰が3月25日開催された。

通常総会は、東京都千代田区平河町の都市センターホテルで開催され、平成27年度事業計画(案)や同収支予算(案)など12議案が提出されいずれも原案とおり承認された。また、役員改選では、野中広務会長が名誉会長理事に就任し、新会長に二階俊博和歌山県土連会長が選任された。

全国土地改良事業団体連合会第15期役員		
役職	氏名	所属・役職
名誉会長理事	野中 広務	京都府土地改良事業団体連合会会長
会長理事	二階 俊博	和歌山県土地改良事業団体連合会会長
副会長理事	高貝 久遠	秋田県土地改良事業団体連合会会長
〃	中原 正純	長野県土地改良事業団体連合会会長
専務理事	中條 康朗	
常務理事	吉田 秀雄	
理事	春山 成子	三重大学生物資源学研究科教授
〃	塩尻 芳央	北海道土地改良事業団体連合会会長
〃	大久保 壽夫	栃木県土地改良事業団体連合会会長
〃	西村 徹	石川県土地改良事業団体連合会会長
〃	神谷 金衛	愛知県土地改良事業団体連合会会長
〃	木村 肇	鳥取県土地改良事業団体連合会会長
〃	吹田 愧	山口県土地改良事業団体連合会会長
〃	義経 賢二	大分県土地改良事業団体連合会会長
〃	永吉 弘行	鹿児島県土地改良事業団体連合会会長
代表監事	柴田 忠雄	埼玉県土地改良事業団体連合会会長
監事	車田 次夫	福島県土地改良事業団体連合会会長
〃	橋詰 壽人	高知県土地改良事業団体連合会会長



表彰式を終え野中会長と記念撮影をする県内受賞＝(左から)石原太美昭氏、野中会長、温泉津土地改良区(落合政顕副理事長)、石原敬士氏

表彰式は、会場を砂防会館別館へ移し開催され、各賞受賞者や各県土地改良関係者をはじめ、来賓として農林水産省から林芳正大臣や三浦進農村振興局長らが出席して農業農村の発展に尽力された功績

を称えた。土地改良功労者表彰は、農林水産大臣表彰5地区、金賞32地区、銀賞57地区、銅賞30地区、個人表彰103名が受賞し、県内からは次の1団体2個人が表彰を受けた。

- 《県内受賞者》
- ◆団体の部 銀賞 邇摩郡温泉津町土地改良区(理事長 川村 昇)
 - ◆個人の部 役員 石原 太美昭氏(大田市祖式町祖式土地改良区理事)
 - 職員 石原 敬士氏(奥出雲町土地改良区事務局長)

■全土連通常総会・全国土地改良功労者表彰	1
■定期人事異動	2
■シリーズ『土地改良相談の事例紹介』(第9回)	3
■水土里ネット島根 職員募集	4
■今月の主な予定	4

定期人事異動 =水土里ネット島根/4月1日付=

【退職者/3月31日付】 ▶太田彰一(参事(事務局長)) ▶前崎利典(技術支援グループ施設管理担当リーダー)
 ▶板倉喜久(技術支援グループ地域整備担当リーダー) ▶大廻みどり(総合調整グループ総務企画担当主幹)
 【新規採用職員/4月1日付】 ▶山根千尋(技術支援グループ技師) ▶矢野成美(水土里推進グループ技師)

平成27年度 島根県土地改良事業団体連合会 機構図

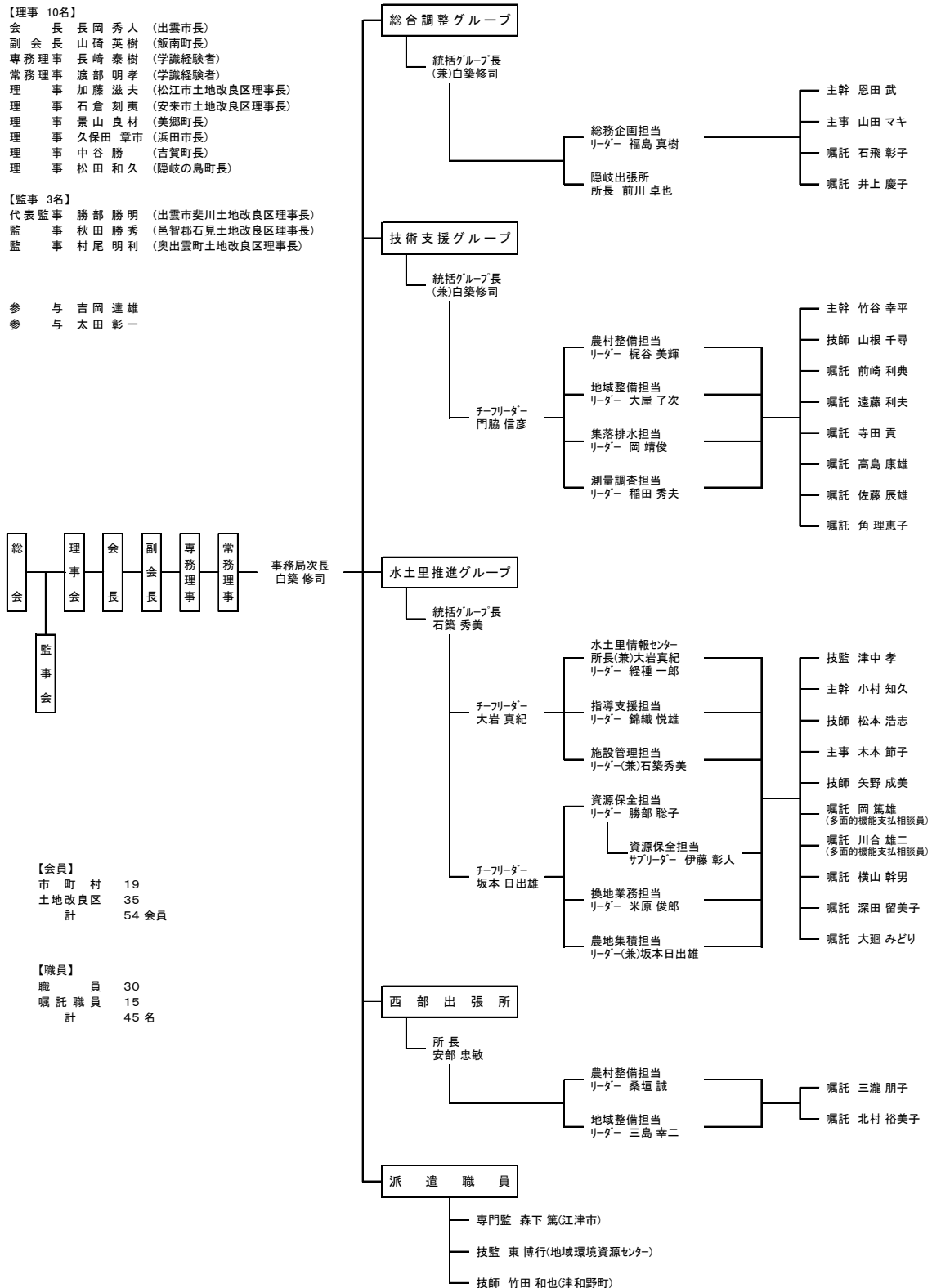
【理事 10名】

- 会長 長岡 秀人 (出雲市長)
- 副会長 山崎 英樹 (飯南町長)
- 専務理事 長崎 泰樹 (学識経験者)
- 常務理事 渡部 明孝 (学識経験者)
- 理事 加藤 滋夫 (松江市土地改良区理事長)
- 理事 石倉 刻夷 (安来市土地改良区理事長)
- 理事 景山 良材 (美郷町長)
- 理事 久保田 章市 (浜田市長)
- 理事 中谷 勝 (吉賀町長)
- 理事 松田 和久 (隠岐の島町長)

【監事 3名】

- 代表監事 勝部 勝明 (出雲市斐川土地改良区理事長)
- 監事 秋田 勝秀 (邑智郡石見土地改良区理事長)
- 監事 村尾 明利 (奥出雲町土地改良区理事長)

参 与 吉岡 達雄
 参 与 太田 彰一



【会員】
 市 町 村 19
 土地改良区 35
 計 54 会員

【職員】
 職 員 30
 嘱託職員 15
 計 45 名

シリーズ『土地改良相談の事例紹介』

第9回 《役員選任の無投票／総代の代理等》

◆相談内容

- ① 現在、土地改良区の役員選任については、「役員選任規程」により、無記名投票を行っている。
これを、「役員選挙規程」にある「無投票の当選」の「理事又は監事の候補者の数がその選挙において選挙すべき理事若しくは監事の数をこえないとき、又はこえなくなったときは、投票をおこなわない。」を土地改良区の「役員選任規程」に導入したいと考えているが問題ないか。
- ② 土地改良区の総代会で総代の代理や書面議決は認められるか。

◆回答

①について

土地改良区役員選任規程（選任の議決）において「役員は総代会の議決によって選任する。」と定められています。また、（選任の議案）第1項には「役員を選任に関する議案は、理事長がこれを総代会に提出する。」としています。つまり理事長が被選任人名簿を議案として総代会に提出するという事です。そして、その議案の議決方法として、挙手による多数決ではなく、「無記名投票で表決をとる。」と定められています。無投票の方法をとるということは、その議案に対する議決の賛否が明らかにならないため、そのような改正は不可と考えます。

②について

土地改良法第23条第9項の規定に総代会は総会の規定を準用するようになっていますが、書面または代理による議決権又は選挙権の行使は除くとされています。

【土地改良法第23条第9項】

総代会には、総会に関する規定（第31条第2項から第31条第6項までの規定を除く。）を準用する。

総会の代議機関たる総代会を設けた場合には、総代会を構成する総代は、組合員によって選出された代表であり、総代に代理を認めることは、代表の地位を曖昧にすることになるので総代には書面または代理による議決権等の行使は、認められておりません。

◆ご相談・お問合せ先◆水土里ネット島根／隠岐出張所 担当：前川（TEL：08512-2-9013）

水土里ネット島根 職員募集

【平成28年度新規採用職員】

	新規卒業程度	経 験 者
募集人員	若 干 名	若 干 名
応募資格	① 平成3年4月2日から平成8年4月1日までに生まれた者 ② 平成28年3月31日までに、高等専門学校又は4年制大学(いずれも土木工学系又は農業土木系専攻)を卒業した者又は卒業見込みの者	① 平成28年3月31現在の年齢が25歳から40歳までの社会人 ② 高等専門学校又は4年制大学を卒業し、農業農村整備関係(又は類似した)業務経験者
応募期間	平成27年9月1日～平成27年9月30日(予定)	
採用試験	① 一次試験(筆記試験):平成27年10月(予定) ② 二次試験(面接試験):平成27年11月(予定)	
採用日	平成28年4月1日(予定)	

【平成27年度中途採用職員(経験者)】

	経 験 者
募集人員	若 干 名
応募資格	① 採用日現在の年齢が概ね25歳から40歳までの社会人 ② 高等専門学校又は4年制大学を卒業し、農業農村整備関係(又は類似した)業務経験者
応募期間	随時募集
採用試験	① 一次試験(筆記試験)・・・応募状況を勘案し、年複数回実施 ② 二次試験(面接試験)・・・一次試験実施後一か月以内に実施
採用日	採用決定後速やかに採用

【問合せ先 水土里ネット島根 総務企画担当 TEL.0852-32-4141】

■今月の主な予定

開催日	内 容	開催地
4月10日(金)	島根県農業農村整備推進協議会幹事会	松江市
4月13日(月)	中国四国土地改良事業団体連合会協議会事務責任者会議	岡山市



水土里ネット島根 (島根県土地改良事業団体連合会)

〒690-0876 島根県松江市黒田町432-1 島根県土地改良会館 TEL 0852-32-4141
ホームページ<http://www.shimanedoren.or.jp/> メールsmndoren@shimanedoren.or.jp